

大学等名：千葉大学

テーマ：テーマⅢ（高大接続）

取組概要：大学・高校・教育委員会がコンソーシアムを構築し、高校生を対象とする「次世代才能スキップアップ」プログラムを開設する。早期からの理系グローバル人材養成・選抜により、高等教育の早期化と理系人材としての個々の才能を評価する体制づくりをおこなう。さらに入試改革との連携により大学教育の高度化を推進し、グローバル教育・研究拠点としての機能を向上する。この成果に基づき高大シームレス教育のモデルを構築する。

- 大学が必要とする理系人材像を示し、高校と協働して育成
- 大学教養レベルの講義・実験講座により理系高校生の学習の先鋭化
- 留学生などを活用した交流などにより高校へのグローバル化促進教育機会を提供
- 課題研究を大学において実施することで新たな指導・選抜の仕組みを構築
→飛び入学、AO入試、推薦入試への活用



【事業の成果】

	26年度	28年度 (目標値)	30年度 (目標値)
当該高大連携科学授業数	8	16	24
グローバル化推進教育機会提供数	7	24	48
多様な評価尺度による入学者選抜を経た募集人員の割合	0%	5%	10%

・新たな選抜手法を開発することで、千葉大学が推進する入試改革、飛び入学での選抜に加え、AO入試、推薦入試の改革を促進する。

・大学全体としては、高校段階から大学教育を考慮した学びをおこなうことで、大学教育の高度化と理工系人材養成力を強化する。